

本調査では、ドライブ観光と「ゼロカーボン北海道」の両立に向けて、新たなゼロカーボンモビリティ（特定小型原動機付自転車に区分される電動キックボード）を活用した環境負荷の少ない観光地アクセスについて調査を行い、北海道観光における移動分野のサステナブルツーリズムの実現方策の検討を行いました。実現方策の検討に当たって、知見等を得る為に電動キックボードを活用した実証実験（美瑛町）やアンケート調査（訪日外国人旅行者・美瑛町民）、ヒアリング調査（道内の事業者・団体）を行いました。

① 実証実験

渋滞時のCO2排出量を削減するために、電動キックボードを活用した実証実験を令和6年7月に道の駅びえい「白金ビルケ」⇄白金青い池間で行いました。

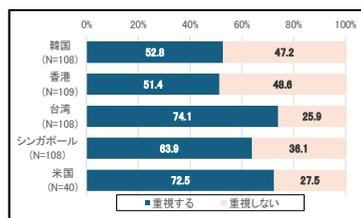


▲実証実験の様子(美瑛町)

② アンケート調査

CO2削減に関する取組が観光地選択に及ぼす影響等を調査するために、訪日旅行を予定している外国人旅行者にアンケート調査を行いました。また、美瑛町民を対象にパークアンドライドに関する意向調査も行いました。

▼CO2削減・低減を重視する割合



③ ヒアリング調査

ゼロカーボンモビリティ（特定小型原動機付自転車に区分される車両）を活用して実証実験や事業（レンタル・ガイド付きツアー）を行っている道内の事業者・団体へヒアリングを行いました。

▼ヒアリング項目

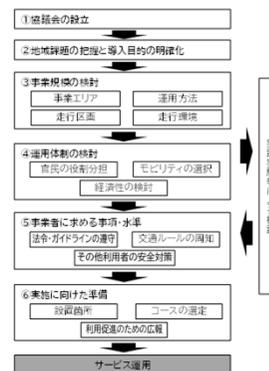
- ・ゼロカーボンモビリティ貸出時の案内方法
- ・利用料金
- ・運用時の安全対策等

④ 実現方策の検討

実証実験や各種アンケート調査等で得られた知見を基に、ゼロカーボンモビリティ（電動キックボードを含む）を活用した環境負荷の少ない観光地アクセスの実現方策について整理しました。

※本調査では、渋滞時のCO2排出量削減に焦点を当てましたが、北海道の地方部の二次交通対策・ラストワンマイル対策においても参考となるように整理しております。

▼導入に向けた検討フローと検討項目



▼本調査における運用方法の定義・サービス形態

レンタルサービス	・店舗や拠点において対面で機材を貸し出すサービス。 ・使い終わったら借りた店舗や拠点に機材を返却する。
シェアリングサービス	・相互利用可能なポートが設置され、無人により利用可能な交通サービスを提供。
ガイド付きツアー	・ガイドの案内・解説によって付加価値のついた有償のツアーや体験観光。

▼事業エリアの検討

- ① 導入目的に合った事業エリアになっているか
- ② 航続可能距離を考慮した事業エリアとなっているか
- ③ 休憩場所や立ち寄りスポットが事業エリアに含まれているか
- ④ 交通量や道路状況を考慮して事業エリアが設定されているか